

会費

男子 10,000 円
女子 8,000 円

出席予定者で当日の2日前までにご連絡がなくて、当日欠席された方は後で会費をお振り込みいただきます。

郵便はがき

5 6 3 - 0 1 0 3

〒563-0103

大阪府豊能郡豊能町東ときわ台 8-3-15

石田 眞気付

東京外語会 関西支部事務局 御中

連絡事項



- 京阪電車の中之島線「中之島」駅に直結
- ホテル無料送迎バスも便利。JR大阪駅西端の高架下、南寄りの乗り場から6分間隔でホテルへ直行。
- 伊丹空港から車で30分、新大阪駅から20分

RRリーガロイヤルホテル

TEL. (06) 6448-1121 (代表)
〒530-0005 大阪市北区中之島 5-3-68
www.rihga.co.jp/osaka

会場が変わりました。

リーガロイヤルホテルです。

平成29年度
(第17回)

外語会 関西支部
同窓会

6月11日(日)

昼 11時～15時
(10時から受付開始)

リーガロイヤルホテル
(2F 楓の間)

同窓会 行くか？ やめるか？ どうしようかい？
うん、今年の学長の講演、ちょっと面白そうだな…。
あれっ？ **会場がまた変わったね。** リーガロイヤルか！

〒563-0103 大阪府豊能郡豊能町
東ときわ台 8-3-15
石田 眞 気 付



東京外語会 関西支部
事務局

TEL/FAX: 072-743-6280
e-mail: uhkn46705@leto.eonet.ne.jp



立石博高
(東京外語大・学長)

Profile

1951年 生まれ。神奈川県出身
1976年 東京外語大スペイン語科卒業
2013年 同学の学長に就任
歴史学者 (専門はスペイン近代史)



▶ 山荘でのパエリアづくり。
シェフ顔負けの腕前。

特別講演

立石博高 (東京外語大・学長)

スペインの食文化

～ 歴史のなかの共創 (Co-creation) ～

「1日5回。イスラム教徒は神に祈り、スペイン人は食事を楽しむ」——長い時間をかける屋食と、それに続く「シエスタ」。近年とみに豊かになったスペイン人の食生活を見事に言い表したコトバですね。日本人には意外と知られてないスペイン料理について講演をお願いしたのは、他でもない立石博高・東京外語大学長。えっ、スペイン近代史の第一人者である先生が、料理について話されるの？と驚くなかれ！本当なんです。実はわが学長、スペイン料理に造詣が深く、家庭でもシェフ顔負けの腕をふるっておられるとのこと。

さあ、表記のタイトルでの1時間に亘る特別講演。何が飛び出すかと今から楽しみです。多分、地域ごとに大きく異なる料理の説明から出発して、歴史的な宗教や文化の違いから地域間の対立を繰り返しながらも、国としての共存を求めて苦悩するスペインの現状に行き着くに違いありません。

学長「職」からしばし離れて、「食」という異「色」のテーマを掲げて演壇に立つセニョール立石。果たして氏は、何を如何にカタルーニャ？(語る～にゃ?)

【返信】(5月18日までにご投函ください)

● 6月11日(日) 関西支部の同窓会に

出席 欠席

(いずれかに○印を記入)

御芳名 () 旧姓 ()

卒業年度 (昭平 年)

語部学科 () 語

● 今回の封筒宛名に記載された
貴殿のお名前、ご住所について

訂正箇所は全くなし

次の通り、訂正を乞う

● eメールアドレス

● 今後案内状を

希望する 希望しない

(いずれかに○印を記入)